



新入会員オリエンテーション

ライオンズクラブ国際協会 333-E地区

2018年7月16日

ライオンズクラブ国際協会の目的

- ☆世界の人々の間に相互理解の精神をつちかい発展させる。
- ☆よい施政とよい公民の原則を高揚する。
- ☆地域社会の生活、文化、福祉および公德心の向上に積極的関心を示す。
- ☆友情、親善、相互理解のきずなによってクラブ間の融和をはかる。
- ☆一般に関心のあるすべての問題を自由に討論できる場を設ける。ただし、政党、宗派の問題をクラブ会員は討論してはならない。
- ☆奉仕の心を持つ人々が個人の経済的報酬なしに社会に奉仕するようはげまし、また、商業、工業、専門職業、公共事業および個人事業の能率化をはかり、道徳的水準をさらに高める。

新入会員オリエンテーション項目

- ・ ライオンズクラブの生い立ちと組織
- ・ 会員の権利と義務
- ・ クラブの運営
- ・ 年度初め各種研修会
- ・ ライオンズ用語解説

人は生涯で数多くの出会いがある。人との出会いの場としてライオンズクラブがあり、それは日本国内はもとより世界の会員と目的を同じくした同士のつながりがある出会いを体感しよう！

新会員オリエンテーションの目的

クラブがどのように機能するのか、自分たちの役割が何なのかを理解し、協会と地区の全体像が把握できるはず

です。
適切な情報を得た新会員は安心して、クラブに溶け込むことができクラブの活動にもすぐ積極的に参加するようになりライオンズクラブに長く留まることでしょう！

1 ライオンズの生い立ちと組織

■ 創設者 メルビン・ジョーンズから現在 (1879~1961)

1017年（大正6年7日）メルビン・ジョーンズは地実業団体の会員として交際している内に単なる商売上や社交上の集まりにとどまらず、社会のために有益な団体となり得ないだろうかと考えました。

かくして1917年6月7日シカゴに各種団体に呼びかけ29名の代表者と初会合を行いました。

その年10月8日から10日まで3日間第一回の大会を開催し、ここに正式な「ライオンズクラブ協会」の名称を採用しました。

1920年3月12日、アメリカ合衆国外のカナダにクラブが結成され、協会の名称も「国際協会」となりました。

更に、1926年に白人以外の会員が認められ、協会の目的と綱領に対する共鳴者が全世界に広りました。現在では208ヶ国、48,240クラブ、1,453,294会員数となり、世界最大の奉仕団体となっています。（2018年6月30日現在）

■ 日本では

日本ライオンズクラブが東京クラブの石川欽一によって創設されました。彼は新聞記者として海外派遣の経験により、フィリピンとの縁がありマニラのライオンズクラブがスポンサーとなり、1952年3月、東京ライオンズクラブが誕生しました。

1978年6月東京で第61回国際大会が開催され、日本から初めてのL村上薫が第3副会長に選出され、1981-82年国際会長となりました。

2013年7月ドイツのハンブルグ第96回国際大会で、L山田實紘が第二副会長に選出され、2015~2016年度国際会長となりました。

■ ライオンズクラブ国際協会の組織について

国際会長は毎年開催される国際大会で選出され、国際会長、前会長、3名の副会長及び34名の理事で構成する国際理事会によって

We Sarve

ライオンズクラブは世界最大の奉仕団体。

■ 新会員の皆様へ

人は生涯で数多くの出会いを経験しています。人との出会いは人生の正否を決定づける大切なものです。ライオンズクラブは、素晴らしい出会いに恵まれる場です。入会されたことは本当に幸運です。この出会いを素晴らしいものにするためには、自己の錬磨が大切です。すなわち思いやり、人の心を傷つけない気配りと相互理解の精神です。

どうか新会員の皆様にはその出会いを大切に、楽しいクラブライフをお過ごし下さるようお願い、今後のご活躍を心からご期待申し上げます。

運営されています。

■世界は7つの会則地域

国際会則では世界を7つの会則地域に分け、各地域ごとに国際理事の定員を定めています。

①アメリカ及びその周辺、②カナダ、③メキシコ・中南米・カリブ諸島、④ヨーロッパ、⑤インド・南アジア・アフリカ・中東、⑥東洋・東南アジア、⑦大洋州及びその周辺の7つ。日本は東洋・東南アジア地域に含まれます。

毎年、東洋・東南アジア・フォーラム（OSEALフォーラム）が開催されています。

■日本の中では8つの複合地区

日本ライオンズは8つの複合地区（35地区）に分かれている。複合地区を構成する地区ガバナーは、ガバナー協議会を組織し複合地区の運営にあたります。

我々は、333複合地区に所属し、A地区（新潟）、B地区（栃木）、C地区（千葉県）、D地区（群馬）、E地区（茨城）の5地区で構成されています。

■地区

全世界46,238クラブを708の地区に分けられています。各地区では年次大会でガバナーを選出しています。

地区ガバナーは、国際協会の役員で地区では国際協会を代表し、国際協会の基本方針に従い、地区内の各クラブの運営を円滑ならしめるために置かれています。

■リジョン・ゾーン

地区は、いくつかのリジョンにさらにいくつかのゾーンに分けて、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソンを任命しています。

■代議員定数

国際大会・複合地区大会

代議員の数は、正会員25名ごとに、1名

地区大会

正会員10名ごとに1名。

※代議員に欠員が生じたときは補欠の者を代議員として表決に参加させることができます。

※定数の条件は、1年と1日以上在籍している正会員のこと。

会員の権利と義務

正会員はクラブ、地区の役職につく権利並びにあらゆる票決を要する事項に対する投票権を持ちます。

■代議員

地区大会や複合地区大会があり、クラブは定数全員の地区大会、複合年次大会と国際大会に派遣しなければなりません。

■投票

代議員は、大会によって決定させる役員選挙及び議事につき、本人の意思に基づき投票します。

■東洋・東南アジアOSEALのエリア

日本、台湾、フィリピン、マレーシア、シンガポール、ブルネイ、韓国、タイ、グアム、パラオ、ミクロネシア、サイパン、モンゴル、カンボジア、中国(香港、

2 ライオンズクラブの運営

■クラブ運営

各委員会から提案された企画などはまず理事会において検討され、認められた場合は、実施計画を立案して例会にて承認を求めます。例会の承認をとり執行されます。

クラブ会長が任命した各委員会は、計画立案、実施にあたります。これがクラブの運営の原則となります。

■クラブ組織

クラブ役員は、会長、前会長、第一副会長、第二副会長、幹事、会計、ライオンテーマ（クラブ備品の保管、会場設営などの職責）、テーブル・ツイスター（例会など種々のアイデアで会合を盛り上げ、会員間の親睦を図る任務）及び理事によって構成されます。

理事は1年生理事と2年生理事がある。それぞれの役員はグッドスタンディングの会員でなければなりません。

■役員を選出

前会長を除き次の手続きによって選出される。

指名委員は、毎年2月に理事会が決定する時期に会長が任命する。

指名会は、毎年3月に理事会が決定する時期に開かれる。

選挙会は、毎年4月に開かれ、そこで役員が決められる。

役員の任期は、7月1日から翌年6月30日まで。

■例会出席の義務

ライオンズクラブは月2回の例会を行うことになっています。例会はクラブ運営を方向づけるものであり、会員は必ず出席の義務があります。

■やむを得ず出席できない場合

メイク・アップ規則に基づき例会に出席したものとみなされます。

（他クラブの例会出席、特別会合の出席、クラブ理事会の出席、常設委員会の出席、病気のための欠席、近親者の喪に服する場合）

■ロバート議事規則

ライオンズクラブの各種会議は、ロバート議事規則に基づき開催されます。多数の権利、少数の権利、個人の権利、不在者の権利。民主主義の原則でもあるこの規則により会議が進行されます。

年度初め各種研修会の開催

■研修会

年度初めに、ゾーン・チェアパーソンや会長、幹事、会計の三役研修会が開催され、それぞれの役割などを研修します。

■報告の義務

それぞれ研修を受け、1年間の活動の報告を行います。

ゾーン・チェアパーソンは、ガバナー諮問委員会を開催し、その報告。

会長、幹事は、地区と国際本部ヘインターネットで会員数や活動報告、会計は会費の管理とクラブ運営に対して、予算と決算を作成し報告します。

特に会計は、地区費や国際会費などの会費の納入に注意しなければならない。

会費の未納は、グッドスタンディングではなくなり、退会扱いとなります。

3 ライオンズ用語解説

■ アクティビティ = Activity

がその地域社会などに対して行うあらゆる奉仕活動のことをいいます。

■ アワード = Award

国際会長または地区ガバナーなどから、個人またはクラブに与えられる各種の賞。

■ ウィ・サーブ = We Serve

ライオンズクラブのモットー。日本語訳は「われわれは奉仕する」

■ エル・シー・アイ・エフ (LCIF)

ライオンズクラブ国際財団の略称。協会によって設立された財団。寄贈を受けた基金を運用し、大災害や緊急事態の救済、世界的人類の福祉に貢献する事を目的としている。

■ ガバナー・エレクト = Governor-Elect

地区ガバナーは年次大会で選出され、その年度の国際大会閉会と同時に正式に就任するまでの間、ガバナーエレクトと呼ばれる。(第一及び第二副地区ガバナーも同様)

■ グッド・スタンディング = Good Standing

ステータス・クオ (活動停止) クラブ、会費未納のクラブ、50ドル以上の未払い残高が90日以上経過しているクラブは該当しない。

グッド・スタンディング・クラブでなければ、各種大会に代議員を派遣することは出来ない。又代議員や国際役員になれない。

■ スポンサー = Sponsor

新会員をクラブに推薦した会員のこと。

クラブが新クラブの結成を主力となって推進することもスポンサーという。この場合、このクラブはスポンサー・クラブと呼ばれる。

■ 青少年交換 (YE) = Youth Exchange

日本と他国の青少年を互いの国にホームステイさせ、次代を担う青少年の国際的な視野を広め、相互理解の精神をつちかう。1961年、兵庫県神戸市とアメリカ・カリフォルニア州の日米学生交換がきっかけに始まり、1974年に国際プログラムとして採択された。

■ ユース・キャンプ = Youth Camp

1974年に正式採用された国際プログラム。ライオンズクラブ、地区または複合地区が主催し、16歳～22歳の青少年を対象に、歴史、産業、教育などさまざまな分野に焦点を当てたキャンプを行う。

■ YCE = Youth Camp Exchange

上記のYEとYCが合体した活動の事

■ 世界ライオンズ奉仕デー = World Lions Service Day

ライオンズクラブの最初の大会 (1917年10月8日) を記念して、1962年、日本の各地区年次大会でこの日を「ライオンズ・デー」とすることが決議された。1970年、国際理事会で「世界ライオンズ奉仕デー」として認められたが、国際協会は現在、それに代わりライオンズ世界視力デーを設け、世界中のライオンズクラブが特別な視力関連アクティビティを行うよう呼び掛けている。

■ ドネーション = Donation

会員の慶事、誕生、結婚、入学、新築、病気快癒や、弔意、見舞いなどに対する謝礼、その他の意をもって、会員が自発的に行う献金のこと。ドネーションは原則として事業資金に繰り入れる。

■ ライオンズクエスト = Lions Quest

LCIFの四大交付金プログラムの青少年奉仕部門として促進している、青少年のライフスキル (生きる力) を養うための教育プログラム。



ライオンズクラブ国際協会 333-E地区 新入会員研修会